

ほけんだより 9月号

平成25（2013）年9月 吹田市立第二中学校 保健室

9月9日は救急の日

9月9日は「9」が2つ並ぶことから「救急の日」とよばれています。
「救急」というと、「救急車」や「救急箱」などをけがや病気にかかわる言葉を思いつきますね。
自分がけがをしないようにするのはもちろんのこと、自分の周りにいる家族や友達のことを
守るにはどうすればいいのでしょうか？この機会に、自分自身の行動をふり返ってみてください。



大きなけがの場合は、近くにいる友達や先生に助けてもらいましょう。



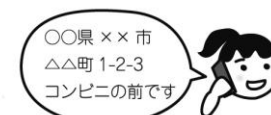
家に救急箱はありますか？
わかりやすい決まった場所に、おいておくとう便利です！
救急箱の中には・・・
●あると便利なもの
ハサミ・ピンセット・つま切り・毛抜き・綿棒・体温計
●手当てで使うもの
ガーゼ・包帯・ばんそうこう・キズテープなど
●薬品
消毒薬・キズ薬・虫さされの薬・かぜ薬・胃腸薬など
以上のものがあればいいですね！

知っていますか？～救急車の呼び方～

道を歩いている時、怪我人や急病人を見かけたら、あなたはどのような行動をしますか？
今回のほけんだよりでは、救急車の呼び方について、お知らせします。

119番通報の流れ

- ①「火事」か「救急」かを聞かれます。
→「救急です」と答えます。
- ②「場所」を聞かれます。
→住所と目印になる建物なども伝えます。
- ③「どんな状態か」を聞かれます。
→事故や傷病者（怪我人や病人）の状態、人数などを伝えます。
- ④「通報者」のことを聞かれます。
→自分の名前と電話番号を伝えます。



通報する時は、あわてずはっきりと伝えることが大切です。
どうしていいかわからない時は、近くにいる人に協力してもらいましょう。

みんな、大切な命です。

心も体も元気であるからこそ、毎日楽しくすごすことができます。
あなたの心と体は元気ですか？
心や体が疲れたときは、ゆっくり休むのもいいですよ。
あなたのまわりにはいる人はどうですか？
自分のことをもちろん、まわりにはいる人、動物、植物・・・
大切にしてくださいね。
出来る事から始めよう！

